

南海トラフ巨大地震 に備える(1)

これからの
取り組み

巨大地震の被害予測

南海トラフ巨大地震をはじめとした自然災害への備え

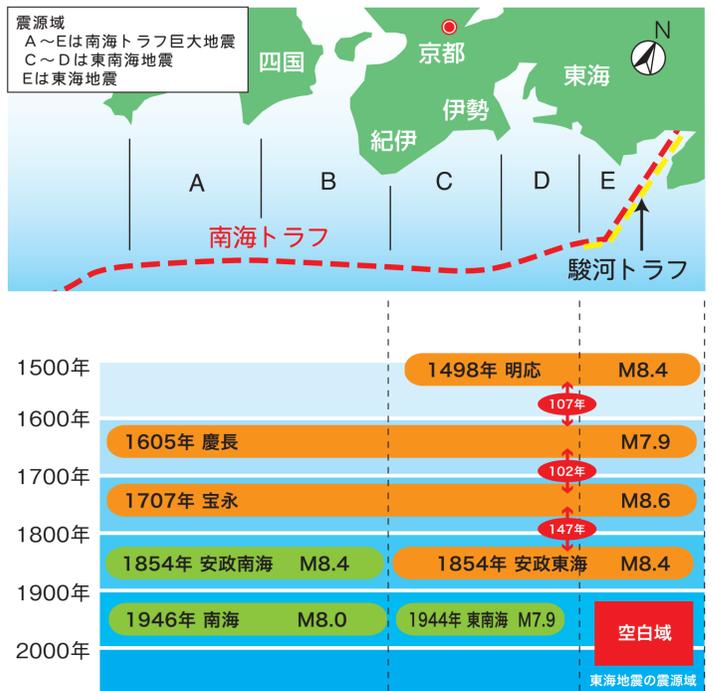
中部地方とその周辺に活断層が集中



番号	断層の名称
1	北伊豆断層帯
2	信濃川断層帯(長野盆地西縁断層帯)
3,4,5	糸魚川-静岡構造線活断層系
6	富士川河口断層帯
7	木曾山脈西縁断層帯
8	境峠・神谷断層帯
9	跡津川断層帯
10	高山・大原断層帯
11	牛首断層帯
12	庄川断層帯
13	伊那谷断層帯
14	阿寺断層帯
15,16	屏風山・恵那山断層帯及び猿投山断層帯
17	邑知湖(おうちがた)断層帯
18	飯沼平野(となみへい)断層帯・奥羽山(くれはやま)断層帯
19	森本・富樫(とがし)断層帯
20	福井平野東縁断層帯
21	長良川上流断層帯
22	濃尾断層帯
23,24	柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯
25	野坂・集福寺断層帯
26	湖北山地断層帯
27	琵琶湖西岸断層帯
28	岐阜-一宮断層帯
29	養老-桑名-四日市断層帯
30	鈴鹿東縁断層帯
31	鈴鹿西縁断層帯
32	嶺宮断層帯
33	布引山地東縁断層帯
34	木津川断層帯
35	三方・花折断層帯
36	伊勢湾断層帯
37	高田平野断層帯
38	曾根丘陵断層帯
39	魚津断層帯

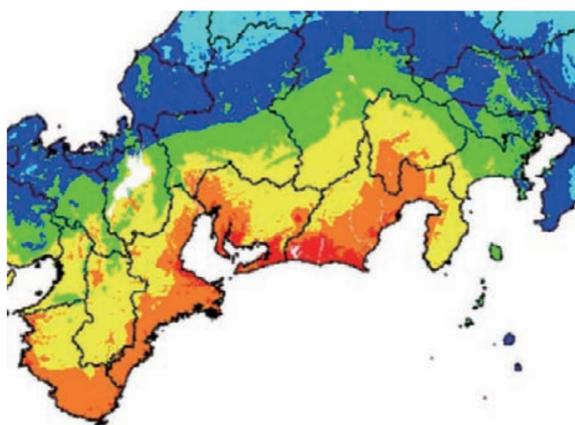
参考資料:主要活断層帯の概略位置図 地震調査研究推進本部事務局HP(文部科学省研究開発局地震・防災研究課)

地震の周期



震度の最大値の分布図

強震波形4ケースと経験的手法の震度と最大値の分布



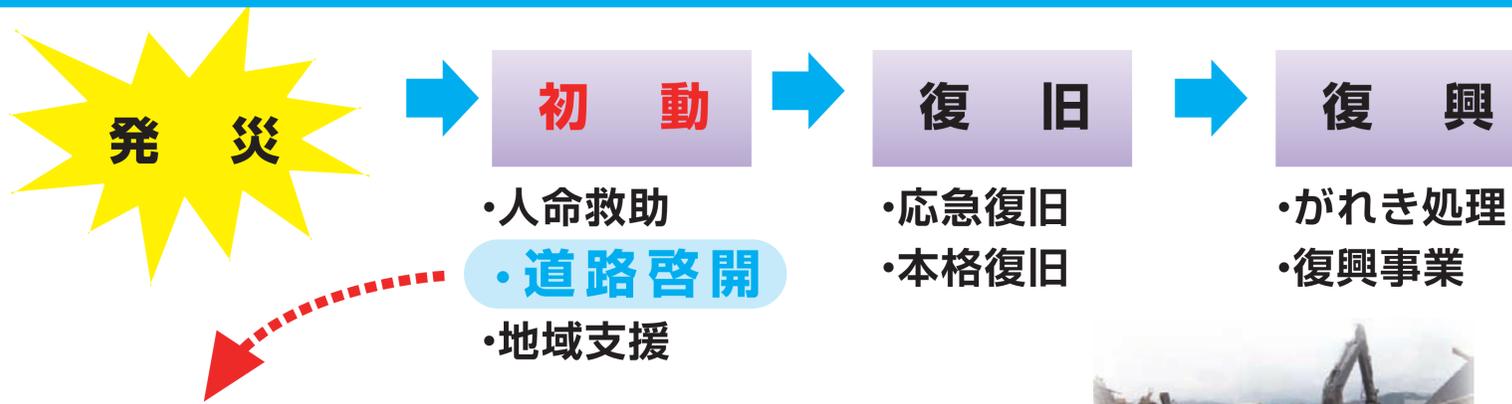
○死者数:約175千人

震源域	総数	うち屋内収容 物移動・転倒・ 落下	津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロッコリー・自動 販売機の転倒・落下 物	計
静岡県	約13,000	約1,200	約95,000	約40	約1,800	-	約109,000
愛知県	約15,000	約1,300	約6,400	約50	約1,800	-	約23,000
三重県	約9,000	約600	約32,000	約60	約900	-	約43,000
岐阜県	約200	約30	-	約20	-	-	約200
長野県	約50	約10	-	約10	-	-	約50
全国合計							約323,000

○全壊棟数:約957千棟

震源域	総数	津波	急傾斜地崩壊	火災	計
静岡県	約208,000	約4,900	約30,000	約600	約213,500
愛知県	約243,000	約23,000	約2,600	約400	約269,000
三重県	約183,000	約6,500	約24,000	約800	約214,300
岐阜県	約3,900	約3,800	-	約20	約7,700
長野県	約700	約1,500	-	約90	約2,200
全国合計					約723,800

大規模地震発生からの流れ



道路啓開 (どうろ・けいかい) とは...

○災害時における救援・救護の要として、ガレキで塞がれた道を切り開き、
緊急車両の通行を確保することをいいます。



東日本大震災(2011年3月11日)